

平成 24 年度
社会福祉法人 二之沢愛育会
事業報告書

(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)

平成 24 年度 事業報告書

社会福祉法人 二之沢愛育会は、平成 24 年度事業計画に基づき、当会で運営する各施設の入所利用者と在宅利用者への適切な福祉・医療サービスの提供および各施設の円滑な運営・健全化に配慮し、役職員が一致協力して次のとおり各種事業を実施した。

【主な実施事業】

1、本部事業

- ・理事会／評議員会の開催
- ・法人全体に関わる借入金の管理等の事業

2、各施設の事業運営・管理

- ・医療型障害児入所施設／療養介護事業所「群馬整肢療護園」の運営・管理
- ・「群馬整肢療護園 発達支援センター」の運営・管理
- ・児童養護施設乳児院「愛育乳児園」の運営・管理
- ・障害者支援施設「大地」の運営・管理
- ・特別養護老人ホーム「ひかりの里」の運営・管理

1、本部事業

1) 理事会／評議員会／監事監査の実施

理事会を 4 回開催し、法人の重要事項、事業計画、予算、決算等を決定した。

評議員を 3 回開催し、法人の重要事項、事業計画、予算、決算等を審議した。

監事監査を実施し、法人の事業、会計決算、財産状況等を監査した。

理事会

開催年月日	出席人数	議 事
第 1 回理事会 H24.5.30 (水)	理 事 7 名 監 事 1 名 事務局 6 名	第 1 号議案 評議員の退任・選任について 第 2 号議案 定款の一部変更について 第 3 号議案 平成 23 年度事業報告について 第 4 号議案 平成 23 年度決算報告について 第 5 号議案 平成 23 年度監事監査報告について 第 6 号議案 社会福祉法人二之沢愛育会給与規程一部改正について 第 7 号議案 特別養護老人ホームひかりの里運営規程の一部改正について 第 8 号議案 特別養護老人ホームひかりの里給与・退職金規程の一部改正について 第 9 号議案 ひかりの里ショートステイ運営規程の一部改正について 第 10 号議案 ひかりの里デイサービスセンター指定通所介護事業運営規程の一部改正について

		第 11 号議案 ひかりの里デイサービスセンター指定介護予防通所介護事業運営規程の一部改正について
第 2 回理事会 H24.8.24 (金)	理 事 8 名 監 事 2 名 事務局 5 名	第 1 号議案 定款の一部変更 第 2 号議案 障害者支援施設「大地の通所施設」新築工事指名業者の選定について 第 3 号議案 障害者支援施設大地通所事業新築工事補正予算について 第 4 号議案 障害者支援施設大地運営規程の一部改正について 第 5 号議案 障害者支援施設大地短期入所事業運営規定の一部改正について
第 3 回理事会 H24.9.28 (金)	理 事 7 名 監 事 1 名 事務局 5 名	第 1 号議案 定款の一部変更に関して 第 2 号議案 障害者支援施設大地の通所生活介護事業所新築工事について 第 3 号議案 群馬整肢療護園関係補正予算について 第 4 号議案 愛育乳児園関係補正予算について 第 5 号議案 ひかりの里関係補正予算について 第 6 号議案 群馬整肢療護園発達支援センター運営規程の一本化について 第 7 号議案 障害者支援施設大地運営規程の一部改正について 第 8 号議案 障害者支援施設大地短期入所事業運営規程の一部改正について
第 4 回理事会 H25.3.22 (金)	理 事 8 名 監 事 2 名 事務局 6 名	第 1 号議案 定款の一部変更について 第 2 号議案 群馬整肢療護園長人事について 第 3 号議案 愛育乳児園園長人事について 第 4 号議案 理事及び理事長職務代理者について 第 5 号議案 各施設平成 24 年度補正予算案について 第 6 号議案 各施設平成 25 年度事業計画案について 第 7 号議案 各施設平成 25 年度予算案について 第 8 号議案 ライフサポートのどか運営規程について 第 9 号議案 二之沢愛育会就業規則の一部変更について 第 10 号議案 経理規程の一部変更について 第 11 号議案 ひかりの里就業規則の一部変更について 第 12 号議案 ひかりの里給与・退職金の一部変更について

評議員会

理事会の開催日に評議員会を開催し、理事会に附議する議案について審議した。

開催年月日	出席人数	議 事
第1回 評議員会 H24.5.30(水)	評議員 17名 監 事 1名 事務局 3名	第1号議案 評議員の退任・選任について 第2号議案 定款の一部変更について 第3号議案 平成23年度事業報告について 第4号議案 平成23年度決算報告について 第5号議案 平成23年度監事監査報告について 第6号議案 社会福祉法人二之沢愛育会給与規程一部改正について 第7号議案 特別養護老人ホームひかりの里運営規程の一部改正について 第8号議案 特別養護老人ホームひかりの里給与・退職金規程の一部改正について 第9号議案 ひかりの里ショートステイ運営規程の一部改正について 第10号議案 ひかりの里デイサービスセンター指定通所介護事業運営規程の一部改正について 第11号議案 ひかりの里デイサービスセンター指定介護予防通所介護事業運営規程の一部改正について
第2回 評議員会 H24.9.28(金)	評議員 17名 監 事 1名 事務局 3名	第1号議案 定款の一部変更に関して 第2号議案 障害者支援施設大地の通所生活介護事業所新築工事について 第3号議案 群馬整肢療護園関係補正予算について 第4号議案 愛育乳児園関係補正予算について 第5号議案 ひかりの里関係補正予算について 第6号議案 群馬整肢療護園発達支援センター運営規程の一本化について 第7号議案 障害者支援施設大地運営規程の一部改正について 第8号議案 障害者支援施設大地短期入所事業運営規程の一部改正について
第3回 評議員会 H25.3.22(金)	理 事 19名 監 事 2名 事務局 3名	第1号議案 定款の一部変更について 第2号議案 群馬整肢療護園長人事について 第3号議案 愛育乳児園園長人事について

	第4号議案	理事及び理事長職務代理者について
	第5号議案	各施設平成24年度補正予算案について
	第6号議案	各施設平成25年度事業計画案について
	第7号議案	各施設平成25年度予算案について
	第8号議案	ライフサポートのどか運営規程について
	第9号議案	二之沢愛育会就業規則の一部変更について
	第10号議案	経理規程の一部変更について
	第11号議案	ひかりの里就業規則の一部変更について
	第12号議案	ひかりの里給与・退職金の一部変更について

監事監査

平成24年5月25日に、平成23年度監事監査を実施した。

(平成24年度監事監査は、平成25年5月23日に実施した。)

2) 定款変更について

- ・ 通所生活介護事業所の土地を基本財産へ組み入れ (H24.5.30 役員会にて議決)
高崎市足門町字石田 290 番 4 (854 m²)
高崎市足門町字石田 290 番 7 (137 m²)
- ・ 第二種社会福祉事業の名称の変更と追加 (H24.9.28 役員会にて議決)
障害児通所支援事業発達支援センター、特定相談支援事業、障害児相談支援事業、一般相談支援事業の実施
- ・ 第二種社会福祉事業の追加 (H25.3.22 役員会にて議決)
障害福祉サービス事業、通所生活介護ライフサポート「のどか」実施

3) 法人登記について

総資産総額の変更登記 (H24.5.31) 29 億 6350 万 205 円 → 30 億 7786 万 1752 円

4) 借入金の償還について

平成24年度末の法人全体の借入金残高は、642,490 千円である。

・ 独立行政法人福祉医療機構

独立行政法人福祉医療機構からの施設整備借入額 (元金) は 749,100 千円 (平成24年度末) で、これまでに 311,860 千円を償還し、借入残高は 437,240 千円となっている。

(内訳)

(単位：千円)

区分	療護園 (そよ風)	療護園 (給食棟)	大地	療護園 (若草)	ひかりの里	ひかりの里 (30床増設)
金 額	106,000	20,000	84,800	100,000	260,000	178,300
年 利	4.0%	無利子	1.6%	1.5%	1.7%	1.9%
借入年度	H6 年度	H10 年度	H13 年度	H15 年度	H18 年度	H20 年度
残 高	10,600	6,000	38,160	55,000	177,840	149,640

平成24年度は、群馬県民間福祉施設整備利子補助金 4,480 千円を受け、独立行政法人福祉医

療機構に次のとおり返済した。

	合 計	群馬整肢療護園	大 地	ひかりの里
元 金	38,760,000 円	11,300,000 円	4,240,000 円	23,220,000 円
利 子	8,298,030 円	1,430,000 円	678,400 円	6,189,630 円
合 計	47,058,030 円	12,730,000 円	4,918,400 円	29,409,630 円
群馬県民間福祉施設整備利子補助金	4,480,000 円	950,000 円	450,000 円	3,080,000 円

・東和銀行

東和銀行からの施設整備借入額（元金）は 281,565 千円（平成 24 年度末）で、これまでに 76,315 千円を償還し、借入残高は 205,250 千円となっている。

（内訳）

（単位：千円）

区分	ひかりの里	ひかりの里 (30 床増設)
金 額	246,565	35,000
年 利	変動	変動
借入年度	H18 年度	H20 年度
残 高	175,885	29,365

平成 24 年度は、渋川市より福祉施設整備利子補助金 49,000 円を受け、東和銀行に次のとおり返済した。

区分	合計	ひかりの里	ひかりの里 (30 床増設)
元 金	15,612,000 円	13,680,000 円	1,932,000 円
利 子	3,481,302 円	3,087,984 円	393,318 円
合 計	19,093,302 円	16,767,984 円	2,325,318 円
渋川市民間福祉施設整備利子補助金	49,000 円	0 円	49,000 円

5) 積立金・引当金および繰越金の状況

本部

- ① 群馬整肢療護園からの繰入金を原資として、群馬整肢療護園本館等改築資金 14,600 千円を積立し、年度末積立額は 226,100 千円となった。
- ② 定年退職者への退職金の支払いは 4 名あり、1,665,840 円であった。
- ③ 真中基金は変動がなく、昨年と同様の 395,837 円である。
- ④ 当期資金収支差額は 105,365 円で、繰越累計は 2,146,865 円となった。

群馬整肢療護園（発達支援センター、託児所含む）

- ① 積立金の年度末残高は、次のとおりである。

- ・備品等購入積立金 37,269,800 円
- ・人件費積立金 40,000,000 円
- ・施設整備積立金 27,200,000 円
- ・修繕積立金 13,672,411 円

② 当期資金収支差額は 41,374,231 円で、繰越累計は 404,372,302 円となった。
愛育乳児園

① 積立金の年度末残高は、次のとおりである。

- ・人件費積立金 57,850,000 円
- ・修繕費積立金 56,950,000 円
- ・備品購入費積立金 22,570,000 円

② 当期資金収支差額は 8,935,313 円で、繰越累計は 36,437,688 円となった。
大 地

① 積立金の年度末残高は、次のとおりである。

- ・人件費積立金 25,000,000 円
- ・修繕費積立金 20,000,000 円
- ・備品購入費積立金 5,000,000 円

② 当期資金収支差額は▲47,455,919 円で、繰越累計は 98,074,502 円となった。
ひかりの里

① 積立金の年度末残高は、次のとおりである。

- ・修繕積立金 160,000,000 円
- ・不動産取得準備積立金 40,000,000 円

② 当期資金収支差額は 2,892,406 円で、繰越累計は 226,243,487 円となった。

6) 苦情・要望解決状況について

利用者および家族等から次のとおり苦情・要望があり解決に努めた。

苦情・要望受付件数

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
療護園	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
乳児園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大地	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ひかりの里	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4

※ 件数は昨年度 5 件と比較して 1 件減少した。

分類別件数

内 容	件 数
職員の接遇に関すること	1
サービスの質や量に関すること	2
利用料・費用負担に関すること	
サービス利用時の怪我・事故に関すること	
設備・整備に関すること	
権利侵害	
金銭・物品管理に関すること	
個人の嗜好・選択に関すること	
その他	1

※ 上記までの苦情・要望のほか、サービス内容に関するお褒めの言葉も 1 件いただいた。

解決方法

- ・匿名の苦情に対しては、解決策等の回答を専用掲示板・ホームページに掲載した。
- ・家族の申出や記名の苦情に対しては、受付担当者が事情を聴取した後、解決策等を文書にて回答した。なお、苦情解決の状況については、第三者委員に報告をした。
- ・苦情や要望を改善の糧と考えて、誠心誠意をもって解決に取り組んだ。

7) 諸規程の制定・改正について

- ・二之沢愛育会就業規則の一部改正
第 36 条、46 条 休日および夏季休暇について (H25.3.22 役員会議決)
- ・社会福祉法人二之沢愛育会給与規程の一部改正
第 25～29 条 夜勤・当直・早遅出者への食事支給について (H24.5.30 役員会議決)
第 35 条 処遇改善手当について (H24.5.30 役員会議決)
- ・経理規程の一部改正
第 25 条 支払期限について (H25.3.22 役員会議決)
- ・群馬整肢療護園発達支援センター運営規程について
3 事業の一本化について (H24.9.28 役員会議決)
- ・障害者支援施設大地運営規程の一部改正
別表 1 障害福祉サービス利用に係る料金について (H24.8.24 役員会議決)
第 5～6 条 従業員の職種、員数及び職務内容・営業日及び営業時間について
(H24.9.28 役員会議決)
- ・障害者支援施設大地短期入所事業運営規程の一部改正
別表 1 障害福祉サービス利用に係る料金について (H24.8.24 役員会議決)
第 4 条 従業員の職種、員数及び職務内容について (H24.9.28 役員会議決)
- ・特別養護老人ホームひかりの里就業規則の一部改正
第 14 条 定年退職について (H25.3.22 役員会議決)
- ・特別養護老人ホームひかりの里運営規程の一部改正
別表 1 基本料金表について (H24.5.30 役員会議決)
- ・特別養護老人ホームひかりの里給与・退職金規程の一部改正
別表 資格給表について (H24.5.30 役員会議決)
別表 月額給与表について (H25.3.22 役員会議決)
- ・ひかりの里ショートステイ運営規程の一部改正
第 7 条 利用料等について (H24.5.30 役員会議決)
- ・ひかりの里デイサービスセンター指定通所介護事業所運営規程の一部改正
第 4～5 条 従業員の職種、員数及び職務内容・営業日及び営業時間について
(H24.5.30 役員会議決)
- ・ひかりの里デイサービスセンター指定介護予防通所介護事業運営規定の一部改正
第 4～5 条 従業員の職種、員数及び職務内容・営業日及び営業時間について
(H24.5.30 役員会議決)
- ・ライフサポートのどか運営規程について
指定生活介護事業所 ライフサポートのどかの運営規程策定 (H25.3.22 役員会議決)

8) 職員採用・退職

平成 24 年度（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の職員数と採用・退職者は次のとおりである。

法人全体 平成 25 年 3 月 31 日在職職員数 332 名（正職員 241 名・臨時職員 91 名）

平成 24 年度入職者数 56 名（正職員 32 名・臨時職員 24 名）

平成 24 年度退職者数 50 名（正職員 31 名・臨時職員 19 名）

群馬整肢療護園

職種	正職員			臨時職員			合計
	採用	退職	在職数	採用	退職	在職数	
園長		1	1			0	1
医師		1	1 (2)	7	7	14	15 (16)
事務長			1			0	1
事務員	2	1	9			1	10
裁縫係			0			1	1
運転手			0			2	2
管理栄養士			3			0	3
調理師（員）		1	5			1	6
臨床検査技師			1			1	2
薬剤師	1		2			1	3
診療放射線技師			1			0	1
理学療法士		3	7			0	7
作業療法士		2	6	2	1	1	7
言語聴覚士	1	1	8		1	0	8
看護師		4	45	3		17	62
准看護師	2	2	9	2	1	6	15
看護助手	1		7			1	8
MSW		1	2			0	2
心理士	1		4			0	4
相談支援専門員			1			1	2
サービス管理責任者			3			0	3
児童発達支援管理責任者			1			0	1
児童指導員			5			0	5
保育士		2	10			6	16
社会福祉士	1		1			0	1
介護福祉士	4	2	8			1	9
合計	13	21	141	14	10	54	195

愛育乳児園

職種	正職員			臨時職員			合計
	採用	退職	在職数	採用	退職	在職数	
園長			1			0	1
事務員			1			0	1
相談員			1			0	1
看護師			5			0	5
保育士		1	9	1		2	11
栄養士			2			0	2
用務員			2			0	2
合計	0	1	21	1	0	2	23

大 地

職種	正職員			臨時職員			合計
	採用	退職	在職数	採用	退職	在職数	
施設長			1			0	1
事務員	2	1	3			0	3
医師			0			1	1
看護師			2	1		1	3
作業療法士			1			0	1
サービス管理責任者			1			0	1
支援員	4	1	19			1	20
栄養士	1		1			0	1
調理員			0			3	3
介助員	1	1	3			0	3
合計	8	3	31	1	0	6	37

ひかりの里

職種	正職員			臨時職員			合計
	採用	退職	在職数	採用	退職	在職数	
施設長			1			0	1
副施設長			1			0	1
事務員			2			0	2
介護支援専門員		1	1			0	1
生活相談員			3			0	3
機能訓練指導員			2			0	2
介護職員	6	2	27	5	6	17	44
看護職員	2	1	5			1	6
調理職員	3	2	6	1		5	11
介護助手			0	1	2	4	4
業務職員			0	1	1	2	2
合計	11	6	48	8	9	29	77

2、各施設の事業

群馬整肢療護園

1) 施設概要

群馬整肢療護園は、昭和 25 年 4 月に国立民営では日本初となる児童福祉法による「肢体不自由児施設」として創設され、障害児の治療・療育にあたってきた。その後、重度重複障害児の増加により、平成 12 年 7 月に肢体不自由児施設 116 床のうち、50 床を「重症心身障害児施設」に転換した。

さらに、平成 24 年 4 月に、児童福祉法や障害者自立支援法等の一部改正に伴い、「肢体不自由児施設」「重症心身障害児施設」という施設種別がなくなり、18 歳未満の利用する「医療型障害児入所施設」と 18 歳以上の利用する「療養介護事業所」へと変更となった。

当面は、特例施設として児者混合が認められているが、平成 30 年までの期間限定であり、今後の入所利用児・者の動向を見極めながら、病棟の改築に備えなければならない。

名称の変更はあったが、「人間愛」という療育の理念は変わることなく、障害児者の生命を守り、入所と外来の医療・療育の提供を両輪として、障害児者のニーズに応じてサービスの提供を行うことを使命としている。

施設名	群馬整肢療護園
施設種別	医療型障害児入所施設・療養介護事業所 若草棟・第 1 病棟 66 床 (旧 肢体不自由児施設 昭和 25 年 4 月開設) 医療型障害児入所施設・療養介護事業所 そよ風棟 50 床 (旧 重症心身障害児施設 平成 12 年 7 月開設)
所在地	群馬県高崎市足門町 146-1

2) 平成 24 年度の施設運営状況

平成 24 年度の事業計画に基づき、利用者本位の姿勢を堅持して、障害児者の医療・療育と地域生活支援を行った。入所部門においては、年度当初 88 名でのスタートであったが、5 月、8 月、9 月、10 月に 1 名ずつ入園となり 10 月末で 92 名、年間平均では 90 名となった。

地域生活支援や療育支援等の在宅福祉にも力を注ぎ、延べ 16,546 名の在宅障害児(者)に対して、外来診療・リハビリテーション等の医療サービスを提供すると共に、特別支援学校訪問看護事業、母子通園事業を実施している。

また、平成 17 年度より実施してきた重症心身障害児者通園事業 A 型(補助事業)が廃止となり、平成 24 年度より新たに法定事業として発達支援センター(児童発達支援事業、放課後等デイサービス、生活介護事業)として重症心身障害児者の通園事業を継続して行うこととなった。

その他、県・市町村等より相談事業等を受託し円滑に実施した。

平成 24 年度委託事業

群馬県

- ・特別支援学校訪問看護事業 平成 15 年度～
- ・つぼみの部屋(母子通園事業) 平成 15 年度～
- ・マザー&チャイルド(地域療育支援事業) 平成 17 年度～

- ・短期入所事業 平成 18 年度～
- ・車椅子リサイクル事業 平成 18 年度～

市町村等

- ・障害者相談事業 高崎市より平成 18 年度～
- ・日中一時支援事業 県内各市町村より平成 18 年度～
- ・こども発達支援室「ほっぷ」 高崎市指定管理者藤田東急グループより平成 18 年度～
- ・高崎市こども発達支援センター（職員派遣） 高崎市より平成 23 年度～

3) 入園の状況

平成 24 年度は入園児者、当初 88 名で開始し、途中 4 名の入園、1 名の退園があり年度末は 91 名で終了した。1 日当りの平均入園児者数は 90.02 人であり、昨年度の 90.7 人と比べ 0.68 名減少している。利用者全体の平均年齢は 19.96 歳（平成 24 年 3 月 1 日現在）となっている。

尚、平成 24 年 4 月より児童福祉法、障害者自立支援法の一部が改正され、これまで障害毎に設定されていた施設種別が一元化され、年齢により利用施設が決定されることとなった。

群馬整肢療護園においても「肢体不自由児施設」「重症心身障害児施設」が廃止され、18 歳未満が利用する「医療型障害児入所施設」と 18 歳以上の利用する「療養介護事業所」へと施設種別が変更となっている。

平成 25 年 3 月 1 日現在においては、医療型障害児入所施設 43 名、療養介護事業所 49 名となっている。なお、このうち 74 名の利用者が重症心身障害児者である。

月別入退園数（私的入園除く）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
月初在籍数	88	88	89	89	89	90	91	92	92	92	92	92	1084
入園数		1			1	1	1						4
退園数												1	1
月末在籍数	88	89	89	89	90	91	92	92	92	92	92	91	1087

入園延人員及び 1 日平均人員

	障害児（者）				措置児				私的入院	合計	1 日平均人員
	県内	県外	計	1 日平均	県内	県外	計	1 日平均			
19 年度	29,718	1,034	30,752	84	1,348	0	1,348	3.7	82	32,182	88.2
20 年度	29,990	1,043	31,033	85	1,460	0	1,460	4.0	295	32,788	89.8
21 年度	30,293	730	31,023	85	1,800	0	1,800	4.9	35	32,858	90.0
22 年度	30,528	573	31,101	85	2,190	24	2,214	6.0	164	33,479	91.7
23 年度	30,135	643	30,778	84	2,172	168	2,340	6.4	82	33,200	90.7

	18歳未満利用者				18歳以上利用者		私的（保険）入院		合 計	
	契約入園	措置児	計	1日平均	契約入園	1日平均	私的入院	1日平均	合 計	1日平均
24年度	12,717	2,393	15,110	41.4	17,726	48.6	24	0.07	32,860	90

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

入園児・者数

（各年度 4.1～3.31）

	契約児（者）			措置児			私的入院	合計
	肢体	重心	合計	肢体	重心	合計		
19年度	7	1	8	0	0	0	9	17
20年度	3	1	4	0	0	0	3	7
21年度	5	0	5	2	0	2	2	9
22年度	3	1	4	4	0	4	8	14
23年度	3	0	3	1	0	1	5	9

	18歳未満			18歳以上	合計
	契約入園	措置入園	合計	契約入園	
24年度	3	2	5	0	5

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

退園児・者数

（各年度 4.1～3.31）

	契約児（者）			措置児			私的入院	合計
	肢体	重心	合計	肢体	重心	合計		
19年度	2	1	3	0	0	0	8	11
20年度	6	1	7	0	0	0	4	11
21年度	4	1	5	0	0	0	2	7
22年度	2	2	4	2	0	2	8	10
23年度	4	1	5	2	0	2	4	11

	18歳未満			18歳以上	合計
	契約入園	措置入園	合計	契約入園	
24年度		1	1	1	2

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

他の医療機関への転院状況

（H24.4.1～H25.3.31）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実人員	2	1	0	3	5	2	2	2	3	1	0	2	23
延日数	19	13	0	4	13	20	18	19	13	9	0	21	149

県・市・郡別入園利用児・者数

(H25.3.1 現在)

	群馬県																				県外		合計
	前橋市	高崎市	桐生市	伊勢崎市	太田市	沼田市	館林市	渋川市	藤岡市	富岡市	安中市	みどり市	北群馬郡	多野郡	甘楽郡	吾妻郡	利根郡	佐波郡	邑楽郡	計	埼玉県	計	
18歳未満	6	12		6				3	3							3	1	3		37	2	2	39
18歳以上	12	11		3	4	3		3	2	1	2		3			6	2			52	1	1	53

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

性別及び年齢別表

(H25.3.1 現在)

	6歳未満	6歳～12歳	13歳～15歳	16歳～18歳	19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳以上	合計
男性	3	11	9	7	1	21	2	1	1	0	56
	3	6	6	6	1	17	2	1	1	0	43
女性	1	6	3	3	1	14	8	0	0	0	36
	0	4	3	1	1	14	8	0	0	0	31
合計	4	17	12	10	2	35	10	1	1	0	92
	3	10	9	7	2	31	10	1	1	0	74
割合	4.3%	18.5%	13%	10.9%	2.2%	38%	10.9%	1.1%	1.1%	0%	100%
	4.1%	13.5%	12.2%	9.5%	2.7%	41.9%	13.5%	1.3%	1.3%	0%	100%

※ 下段は重症心身障害児者数を再掲

病類及び障害程度

(各年度 3.1 現在)

		脳性麻痺	骨形成不全症	二分脊椎	水頭症	ダウン症	その他の先天性疾患	頭部外傷後遺症	その他	合計
19年度	重心	39	0	0	3	0	10	3	6	61
	重度	13	0	2	0	3	6	0	3	27
	軽度	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	計	52	0	2	3	4	16	3	10	90
20年度	重心	37	0	0	3	0	12	7	6	65
	重度	9	0	2	0	3	6	0	4	24
	軽度	0	0	0	0	1	0	0	1	2

	計	46	0	2	3	4	18	7	11	91
21年度	重心	36	0	0	3	0	12	7	11	69
	重度	9	1	1	0	2	4	0	3	20
	軽度	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	計	45	1	1	3	3	16	7	15	91
22年度	重心	38	0	0	2	0	12	8	10	70
	重度	8	1	1	0	1	4	0	5	20
	軽度	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	計	46	1	1	2	3	16	8	15	92
23年度	重心	37	0	0	2	0	12	8	10	69
	重度	6	1	1	0	1	4	1	5	19
	軽度	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	計	43	1	1	2	3	6	9	15	90
24年度	18歳未満	12	1	0	1	2	9	6	8	39
	18歳以上	34	0	1	1	1	7	3	6	53
	計	46	1	1	2	3	16	9	14	92

※ 重心（＝重症心身障害児者） 重度（＝重度肢体不自由児） 軽度（＝軽度肢体不自由児）

※ 18歳未満（＝医療型障害児入所施設）／18歳以上（＝療養介護事業所）

入園利用者の大島分類

(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	80 (IQ)	計 90 名 (2 名対象外)
1		1				
(20)	(13)	(14)	(15)	(16)	70	
(19)	(12)	(7)	(8)	(9)	50	
	1	1		3		
(18)	(11)	(6)	(3)	(4)	35	20
		4	2	4		
(17)	(10)	(5)	(2)	(1)		
	11	18	8	36		
走る	歩く	歩行障害	座れる	寝たきり		

3) 外来等の状況

平成 24 年度の外来延人数は、16,546 名で昨年度と比べて 1,408 名の減少（7.8%減）であった。これは、平成 25 年 2 月に整形外科 田中信幸先生（常勤医師）が倒れ（その後、逝去される）整形外科の外来診療の体制が十分に整えられなかったこと。また、小児科の清水信三園長が平成 24 年度末をもって退職するのにあたり外来診療の調整を行ったことなどにより減少となった。

平成 17 年度より実施してきた重症心身障害児者通園事業 A 型（通称：ひなたぼっこ）は、平成 24 年 4 月に児童福祉法、障害者自立支援法の一部が改正されたことにより補助事業から法定事業へと変更となり発達支援センターとして「障害児発達支援」「放課後等デイサービス」「生活介護」の事業を行った。平成 24 年度の利用者延べ人数は 4,024 名であった。

年度別外来延人数

	19 年度	20 年度	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度
診察	3,375	5,602	6,084	6,094	6,117	4,324
リハビリテーション	17,106	14,619	13,246	12,347	11,837	12,222
計	20,481	20,221	19,330	18,441	17,954	16,546
1 日平均患者数	80.0	76.7	76.7	69.3	67.0	63.4

※ 診察の人員は、診察のみを受けた者を計上した。

1 日平均患者数＝延患者数÷診療実日数

外来リハビリテーション実施数

	実人員	延人員	新患者	1 日平均 実施人員	実施日数	1 人 1 日 平均点数
19 年度	811	17,106	112	64	267	589
20 年度	783	14,619	92	55	266	554
21 年度	763	13,246	113	50	266	576
22 年度	777	12,347	97	47	266	626
23 年度	727	11,837	85	44	268	627
24 年度	615	12,222	153	45	267	476

※ 1 人 1 日平均点数は、各年度 10 月現在のものでリハビリ以外の点数も含む

相談支援事業等

	相談支援事業			短期入所	日中一時支 援事業	母子通園
	電話相談	来所相談	家庭訪問			
19 年度	656	82	133	834	1,899	278
20 年度	1,096	127	278	123	1,230	321
21 年度	1,008	190	208	458	1,978	184
22 年度	767	185	207	395	1,978	215
23 年度	347	147	125	492	1,997	227
24 年度	1,003	239	308	645	1,992	222

発達支援センター（ひなたぼっこ）利用延人数

	重症心身障害 児者通園事業 A 型	発達支援センター（H24.4.1 ～）			
		合計	児童発達支援	放課後等 デイサービス	生活介護
19 年度	3,479	—	—	—	—
20 年度	3,784	—	—	—	—
21 年度	4,288	—	—	—	—
22 年度	3,635	—	—	—	—
23 年度	4,145	—	—	—	—
24 年度	—	4,024	1,587	512	1,925

※ 重症心身障害児者通園事業は平成 24 年 4 月より補助事業から法定事業へと変更となった。

4) 研究事業・職員研修

平成 24 年度の研究事業は以下のとおり実施した。

- ・当科で経験している乳幼児ビタミン D 作用 不全性くる病の 9 例

群馬整肢療護園 副園長 小和瀬 貴律

- ・先天性無痛無汗症における股関節形態と反復性脱臼の治療

整形外科長 田中 信幸

- ・第 27 回関東甲信越静肢体不自由児施設療育研究大会（長野）H24.9.5～H24.9.7

「経管栄養から経口摂取への移行の取り組み

～ありのままを受け止め、そして寄り添って～」看護部 看護課 看護師 平塚ひろみ

- ・第 23 回重症心身障害療育学会学術集会（兵庫県）H24.10.4～H24.10.5

「長期にわたり経口摂取の機会がなかった重症心身障害者の味覚体験」

診療療育部 リハビリテーション課 言語聴覚士 猿渡 和可子

「味覚体験を通した明確な意思表出への試み」

診療療育部 リハビリテーション課 作業療法士 菊池 智広

- ・第 57 回全国肢体不自由児療育研究大会（新潟県）H24.10.18～H24.10.19

「リラクゼーションによる癒しの効果 グリーンスマイルクラブ 花・緑・ハーブを使用して」

診療療育部 保育士 富山 薫

「補食時における嚥下障害へのアプローチ

口腔内アイスマッサージ（寒冷刺激法）を施行して」 看護部 看護課 林 武士

「日常生活空間で行うナイトスヌーズレンを通して継続からみえてきた新たな楽しみの発見」

看護部 看護課 保育士 生形 美希

平成 24 年度の職員園内研修会は以下のとおり実施した。

- ・平成 24 年 4 月 23 日（月曜日） 参加人数 48 名

「仕事と障害児をもつ母親の本音と建前」 講師 鈴木 律子 様

- ・平成 24 年 5 月 28 日（月曜日） 参加人数 43 名
「平成 23 年度療育研究大会 事後発表」 講師
- ・平成 24 年 6 月 25 日（月曜日） 参加人数 42 名
「平成 24 年度法改正について」 講師 総務部 総務課長 伊藤 剛
- ・平成 24 年 7 月 23 日（月曜日） 参加人数 45 名
「口腔ケアについて」 講師
- ・平成 24 年 8 月 27 日（月曜日） 参加人数 44 名
関東甲信越肢体不自由児施設療育研究部 事前発表
「経管栄養から経口摂取への移行の取り組み ～ありのままを受けとめ、そして寄り添って～」
講師：看護部 看護課 平塚 ひろみ
重症心身障害療育学会学術集会 事前発表
「長期にわたり経口摂取の機会がなかった重症心身障害者の味覚体験」
講師：診療療育部 リハビリテーション課 言語聴覚士 猿渡 和可子
「味覚体験を通じた明確な意思表出への試み」
講師：診療療育部 リハビリテーション課 作業療法士 菊池 智広
- ・平成 24 年 9 月 24 日（月曜日） 参加人数 42 名
全国肢体不自由児療育研究大会 事前発表
「リラクゼーションによる癒しの効果 グリーンスマイルクラブ 花・緑・ハーブを使用して」
講師：診療療育部 保育士 富山 薫
「補食時における嚥下障害へのアプローチ
口腔内アイスマッサージ（寒冷刺激法）を施行して」 講師：看護部 看護課 林 武士
「日常生活空間で行うナイトスヌーズレンを通して
継続からみえてきた新たな楽しみの発見」 講師：看護部 看護課 保育士 生形 美希
- ・平成 24 年 10 月 22 日（月曜日） 参加人数 36 名
「障害者虐待防止の為に施設での取り組み」
講師：県障害者権利擁護センター相談員 内山 恵子 様
- ・平成 24 年 11 月 26 日（月曜日） 参加人数 50 名
「安全対策・医療安全へのヒューマンファクターズアプローチ入門」
講師：看護部 看護課 看護師 高橋 千鶴絵
「褥瘡対策・スキンケア用品の説明」
講師：スミス・アンド・ネフューウンドマネジメント株式会社 小峰 孝博 様
「関東甲信越肢体不自由児施設療育研究会 事後報告」
講師：診療療育部 リハビリテーション課長 角田 淳
診療療育部 リハビリテーション課 言語聴覚士 杉崎 友里江
看護部 看護課 看護師 平塚 ひろみ

- ・平成 24 年 12 月 17 日（月曜日） 参加人数 37 名

「細菌検査集計と検査室の感染対策」 講師：診療療育部 医療課 臨床検査技師 斉木 初代
「重症心身障害療育学会学術集会 事後報告」

講師：診療療育部 リハビリテーション課長 角田 淳

診療療育部 リハビリテーション課 言語聴覚士 猿渡 和可子

診療療育部 リハビリテーション課 言語聴覚士 林 みどり

診療療育部 リハビリテーション課 作業療法士 山口 敦子

診療療育部 リハビリテーション課 作業療法士 菊池 智広

- ・平成 25 年 1 月 28 日（月曜日） 参加人数 42 名

「経腸栄養投与の実際」「小児用流動食について」

講師：ネスレヘルスカンパニー 深澤 俊明 様

「全国肢体不自由児療育研究大会 事後報告」 講師：看護部 看護課 看護師 林 武士

看護部 看護課 保育士 富山 薫

看護部 看護課 保育士 生形 美希

- ・平成 25 年 2 月 25 日（月曜日） 参加人数 36 名

「医療ガス安全・管理委員会報告」 講師：総務部 医事課 医療事務員 鈴木 裕幸

「医療安全ワーキング委員会報告 レポート集計報告・活動報告」

「インシデントレポート KYT」「指示出し・指示受け KYT」

講師：看護部長 安藤 まり子

看護部 看護課 看護師 石関 貞夫

「全国肢体不自由児療育研究大会 事後報告」

講師：看護部 看護課 心理士 境野 健治

診療療育部 リハビリテーション課 理学療法士 小宮山 類

診療療育部 リハビリテーション課 言語聴覚士 高柳 穂

- ・平成 25 年 3 月 26 日（月曜日） 参加人数 34 名

「感染対策委員会報告」 講師：看護部 看護課 看護師 平塚 ひろみ

「褥瘡対策委員会報告」 講師：看護部 看護課 看護師 松田 文子（通園師長）

看護部 看護課 看護師 金子 照好

4 入園理由別表

		家族の状況										家族死亡			家族の疾病									
内 訳	父母不明・遺棄	家出		蒸 発	離婚・別居	母未婚	受刑 両親	養育意思の欠如	虐 待	母就労・貧困等	次子出産	その他	父死亡	母死亡	その他	父		母					家 族	計
		父	母													精神障害	その他	精神障害	心疾患	肝疾患	結核	その他		
人員			1					3				2										3		9

5 月齢（年齢）別表

(H25. 3. 1 現在)

月齢	6 月未満	1 歳未満	1 歳 6 月未満	2 歳未満	2 歳 6 月未満	2 歳 6 月以上	計
人員	2	4	3	6	0	2	17

6 入園児の心身の状態分類表

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

心身の状況	正常の発育と思われる児	身体の発育に遅れのある児	運動機能の発達に遅れのある児	精神発達の遅れのある児	その他の疾患を持つ児	計
人員	7				2	17

7 入院・通院件数

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
入院			1		1					1			3
通院	30	30	37	27	22	13	43	36	47	31	30	30	376

8 年齢別入退園状況

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

年齢	0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	計
入園	8	1			9
退園	2	5	2	3	12

9 退園児の在園期間（年数）別表

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

月数	1 月未満	3 月未満	6 月未満	1 年未満	1 年 6 月未満	2 年未満	2 年以上	計
人員			1	1	3	5	2	12

10 退園児退園先別表

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

区分	自宅復帰	他施設へ措置変更		養子縁組	里子	その他	計
		養護施設	その他				
人員	3	5			4		12

障害者支援施設 大地

1 施設の概要

大地は、平成14年4月に身体障害者療護施設として、定員31名（内ALS1名）、短期入所1名の入所施設として開所しました。そして、平成18年に制定された障害者自立支援法の新体系へ移行するため、平成21年4月に定員を5名増やし36名とし、名称も障害者支援施設『大地』と変え、現在に至っている。

大地の理念は『人間愛』を基本に、「利用者の人権と個人の尊厳を大切にする」、「利用者の支援は、公正・公正に行う」、「支援は利用者の立場に立ち、職員相互のチームワークを密に行う」の3点を基本方針に掲げ、日々の支援を行っている。

2 施設運営の概要

- ・入所者の利用状況は、年間を通じてほぼ満床で推移し利用率にすると98%台になっている。
- ・大地では年来財政基盤の確立を目標に掲げており、このことにより定員20床の通所施設の土地購入、建物の建設を全額自己資金（1億3千万円）で賄い工事を完成させた。これにより平成25年4月1日に通所施設の開所が可能となった。
- ・入所者の支援の充実においては、管理栄養士を採用したことにより栄養ケアマネジメントを取り入れ、食の安全・食事内容の充実等食のサービスの質の向上が計れた。
- ・創立10周年の記念の発刊を行った。
- ・職員の資質の向上と人材育成には、所属団体の研修大会等への参加および群馬県社会福祉協議会等が行う人材育成の講座等に参加させ、専門職としてのキャリアアップの向上を積極的に行っている。
- ・今までは、1年間に1人が亡くなることが珍しいかったが、今年は1月から3月にかけて3人の方が続けて亡くなりました。この3人に共通していることは経口摂取でなく胃ろう処置をしている方でありました、ご冥福をお祈り申し上げます。

3 入所事業(施設入所支援・生活介護)

(1) 入所者の状況

① 定 員 36 名 (ALS 1名)

③ 退所者数 3 名

② 入所者数 2名

		21年度	22年度	23年度	24年度
施設入所支援	利用者延数	12,982	13,180	13,299	13,354
	平均利用者数	35.56	36.10	36.33	36.58
生活介護	利用者延数	9,263	9,413	9,486	9,591
	平均利用者数	35.49	36.06	36.34	36.60

(2) 月別入退所者数

(24. 4. 1～25. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
月初在所者数	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	36	443
入 所 者 数										1		1	2
退 所 者 数										1	1	1	3
月末在所者数	37	37	37	37	37	37	37	37	37	37	36	36	442

(3) 市町村別入所者数

(25. 3. 1現在)

区 分	高崎障害保健福祉圏域							その他の障害保健福祉圏域								合 計	
	高崎 市	安中 市					計	前橋 市	渋川 市	沼田 市	吉岡 町	玉村 町	榛東 村	婦恋 村	下仁田 町		計
人員	23	1					24	4	3	1	1		1	1	1	12	36

(4) 性別及び年齢別入所者数

(25. 3. 1現在)

	～20	21-25	26-30	31-35	36-40	41-45	46-50	51-55	56-60	61-65	66～	計
男		1	2	1	3				5	3	4	19
女		1		3		1	2		2	6	2	17
計		2	2	4	3	1	2		7	9	6	36
%		5.6	5.6	11	8.4	2.8	5.6		19	25	17	100

(5) 病類・手帳等級別入所者数

(25. 3. 1現在)

病類 等級	先 天 性 疾 患				後 天 性 疾 患				合 計	%
	脳原性疾患		その他	計	脳原性疾患		その他	計		
	脳性麻 痺	その他			脳血管障害	その他				
1 級	10	2		12	11	3	2	16	28	77.8
2 級	4			4	3	1		4	8	22.2
合 計	14	2		16	14	4	2	20	36	100
%	38.9	5.5		44.4	38.9	11.1	5.5	55.6	100	

(6) 入院日数及び通院・歯科受診件数

(24. 4. 1～25. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 院										5		26	31
通 院	25	20	18	23	13	23	22	16	16	7	14	15	212
歯 科	37	31	29	37	32	20	21	21	26	12	23	20	309

4 ショートステイ (短期入所)

(1) 入所者の状況

① 利用者定員 1名
② 利用実人員 12名

③ 1回平均利用日数 2.83日

		21年度	22年度	23年度	24年度
短期 入 所	利 用 者 延 数	304	267	207	227
	平 均 利 用 者 数	0.83	0.73	0.56	0.62

(2) 月別短期入所者数

(24. 4. 1～25. 3. 31)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利 用 者 数	8	5	4	6	6	9	7	7	6	7	7	8	80
利 用 日 数	19	15	11	18	16	23	22	20	25	20	20	18	227

(3) 市町村別利用者数

(24. 4. 1～25. 3. 31)

区分	高崎障害保健福祉圏域			その他の障害保健福祉圏域				合 計
	高崎市		計	前橋市	藤岡市		計	
人員	10		10	1	1		2	12

5 苦情件数

1件

ひかりの里

平成 24 年度特別養護老人ホームひかりの里概要 (25. 5. 27)

施設	特別養護老人ホームひかりの里 ひかりの里ショートステイ ひかりの里デイサービスセンター		
所在地	渋川市渋川 2 2 1 6 - 1		
認可日	平成 1 8 年 5 月 1 日		
定員 (25. 3. 31)	特別養護老人ホーム	8 0 人	
	ショートステイ	1 0 人	
	デイサービスセンター	3 0 人	
職員数	7 7 人 (男 2 4 人, 女 5 3 人) 平均年齢 4 0 . 6 歳		
土地建物	土地	4 , 7 2 7 . 4 7 m ²	
	建物	鉄筋コンクリート造二階建 延面積 5 , 0 8 4 . 0 3 m ²	

I 概況

特別養護老人ホームひかりの里は、基本理念である「利用者様と職員一同、共生共存の心で、夢と希望を持って、幸の実現のため、理想の追求に邁進いたします。」の基に経営している。

渋川地区広域圏内には、老人福祉施設として特別養護老人ホーム 8 箇所、ショートステイ 8 箇所及びデイサービスセンター 36 箇所が存在している。特別養護老人ホームは、入居希望者が 100 人を超えているものの、デイサービスは、一昨年が 5 施設定員 102 人増加、昨年が 5 施設定員 35 人増加している。年を追う毎に厳しい競争下にある。

平成 24 年度は、三年毎の介護報酬改定期の年度となったため、特養では介護職員処遇改善交付金 2% が外付けから加算金として内付けに変更され、実質▲0.8% の減収となった。また、デイサービスにおいてもサービス提供時間区分が改正され 23 年度と同じ提供時間だと▲10% となった。

これに対応するため、特養では、新規に歯科衛生士を採用して口腔機能維持管理加算及び介護職員処遇改善加算の取得に努めた。また、デイサービスではサービス提供時間を延長して単価アップを図った。それぞれの部門で収入の維持確保にあたり経営の安定に努めたところである。

介護サービスの質・量の維持向上のため各種の方策を実施した。即ち、①社会的ルールの遵守 ②稼働率の向上による収入確保と効率向上によるコスト削減 ③介護職員による医療行為の安全な実施 ④認知症ケア・看取りケアの充実 ⑤拘束ゼロ・褥瘡ゼロの推進 ⑥おむつゼロの維持と常食化の推進 ⑦研修の充実による職員の資質向上 ⑧ソエルクラブの活用による福利厚生の実施 ⑨地域社会との共生 ⑩行政との連携等々を実施してきたところである。

職員一人ひとりの知識技術力と他職種協働の機動的組織力により、「介護度の改善」と「自立支援」を目的とした介護の実践により、利用者・職員・地域社会から愛され支持されると共に、安全・安心・清潔をモットーにした経営を行い、従前にも増して地域老人福祉の中核施設として存続できるよう努める所存である。

II 特別養護老人ホーム

平成 18 年 5 月 1 日定員 50 人で開設したが、その後平成 20 年 11 月 11 日に定員を 30 人増員して新定員 80 人の特別養護老人ホーム（ユニット型）として認可されている。併せて介護保険法の

規定に基づく指定介護老人福祉施設として指定され7年が経過した。

現在の入居申込状況は、Aグループ103人、Bグループ16人、Cグループ2人、合計121人となっており、例年どおり大勢の方々が待機している現況にある。

現況(平成25年3月31日現在)

1 定員 80人

2 入居者一日平均利用数 76.9人 別紙のとおり

3 入居者の住所

渋川市(施設内20人)(施設外55人) 小計75人

吉岡町 1人

前橋市 1人

高崎市 2人

合計79人

4 入居者の平均年齢・平均介護度

男16人 平均年齢85.4歳、

女63人 平均年齢88.6歳、

計79人 平均年齢88.0歳 平均介護度4.1

5 平成24年度の新規入居者 別紙のとおり

男8人 平均年齢85.1歳

女18人 平均年齢86.2歳

計26人 平均年齢85.8歳 平均介護度4.5

6 平成24年度の退所者 別紙のとおり

男8人 平均年齢85.9歳

女17人 平均年齢89.2歳

計25人 平均年齢88.2歳 平均介護度4.6

III ショートステイ

平成18年5月1日に群馬県知事から介護保険法の規定に基づき、指定居宅サービス事業者(短期入所生活介護)及び指定介護予防サービス事業者(介護予防短期入所生活介護)として指定され7年が経過した。

現況(平成25年3月31日現在)

1 定員 10人

2 一日平均利用者数 12.0人 別紙のとおり

3 利用者住所 渋川市10人 他市町村0人 計10人

4 利用者平均年齢 男85.7歳 女84.3歳 平均84.7歳

5 サービス利用者数 延べ男9人 延べ女46人 延べ計55人

6 利用者平均介護度 男介護度3.2 女介護度3.0 平均介護度3.1

IV デイサービスセンター

平成18年5月1日に群馬県知事から介護保険法の規定に基づき、指定居宅サービス事業者(通

所介護）及び指定介護予防サービス事業者（介護予防通所介護）として指定され7年が経過した。
現況(平成25年3月31日現在)

1 定員 30 人

2 一日平均利用者数 23 人 別紙のとおり

3 登録利用者数 男 13 人 女 38 人 計 51 人

4 登録利用者住所 渋川市 50 人 東吾妻町 1 人 計 51 人

5 登録利用者平均年齢 男 83.9 歳 女 87.9 歳 平均 83.9 歳

6 登録利用者平均介護度 男介護度 1.7 女介護度 1.9 平均介護度 1.8

以上

(第6号様式)

財 産 目 録

(平成25年3月31日現在)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
【資産の部】		
1	流動資産	871,697,473
	(1)現金預金	527,663,259
	(2)未収金 (医療費・介護給付費・利用者負担金・補助金等の未収金)	333,932,097
	(3)貯蔵品 (医薬品・医療材料等)	5,541,448
	(4)立替金 (若草会計 脳性麻痺研究会費用他)	174,787
	(5)前払金 (火災、損害保険料・保証料次年度以降分・土地賃借料)	4,385,882
2	固定資産	3,106,404,474
	(1)基本財産	2,179,524,458
	①建 物 (詳細は別紙参照)	3,125,351,423
	②減価償却累計額 (△)	1,272,287,135
	③土 地 (詳細は別紙参照)	326,460,170
	(2)その他の固定資産	926,880,016
	①建 物	28,224,818
	②構築物 (変電設備・通路・塀等)	115,381,560
	③車両運搬具	46,988,010
	④器具及び備品(1件10万円以上の器具備品)	342,975,449
	⑤減価償却累計額 (△)	390,079,931
	⑥権 利 (大地会計・託児所会計の電話加入権)	75,040
	⑦ソフトウェア (医事・栄養・会計・給与・介護支援等)	25,293,295
	⑧共済財団退職金預け金 (県単退職共済事業主掛金)	24,213,057
	⑨措置施設繰越特定預金 (人件費・修繕費・備品等購入・施設整備積立金)	255,512,211
	⑩建設積立預金等 (本部会計の積立金)	226,495,837
	⑪その他積立預金 (大地・センター・託児会計の積立金)	51,500,000
	⑫不動産取得準備積立預金 (ひかりの里会計の積立金)	40,000,000
	⑬修繕積立預金 (ひかりの里会計の積立金)	160,000,000
	⑭その他の固定資産 (リサイクル料預託金)	300,670
資 産 合 計 (A)		3,978,101,947

【負債の部】		
1	流動負債	104,422,629
	(1)未払金 (社会保険料・日用品等・医薬材料・給食材料・特養職員給与等)	87,059,821
	(2)預り金 (社会保険料・所得税・住民税等)	17,362,808
2	固定負債	666,703,057
	(1)設備資金借入金 (社会福祉医療機構・東和銀行借入金)	642,490,000
	(2)退職給与引当金 (県単退職共済事業主掛金)	24,213,057
負 債 合 計 (B)		771,125,686

差 引 純 財 産 (A-B)		3,206,976,261
-----------------	--	---------------

貸借対照表

法人会計

平成 25年 3月 31日現在

P-1

資 産 の 部			負 債 の 部		
	当年度末	前年度末	増 減	当年度末	前年度末
流動資産					
現金預金	871,697,473	846,736,068	24,961,405	流動負債	111,346,620
未収金	527,663,259	515,963,376	11,699,883	未払金	94,753,951
貯蔵品	333,932,097	321,885,230	12,046,867	預り金	15,721,517
立替金	5,541,448	3,812,938	1,728,510	短期借入金	861,000
前払金	174,787	600	174,187	仮受金	10,152
短期貸付金	4,385,882	4,212,924	172,958		
会計単位内貸付金	0	861,000	-861,000		
	0	0	0		
固定資産	3,106,404,474	3,062,991,389	43,413,085	固定負債	666,703,057
基本財産	2,179,524,458	2,179,083,146	441,312	設備資金借入金	642,490,000
建物	3,125,351,423	3,027,077,251	98,274,172	退職給与引当金	24,213,057
減価償却累計額	(△) 1,272,287,135	1,174,454,275	97,832,860	負債の部合計	771,125,686
土地	326,460,170	326,460,170	0	純 資 産 の 部	
その他の固定資産	926,880,016	883,908,243	42,971,773	基本金	832,607
建物	28,224,818	27,873,068	351,750	基本金	832,607
構築物	115,381,560	108,617,174	6,764,386	国庫補助金等特別積立金	
車輛運搬具	46,988,010	42,658,870	4,329,140	その他の積立金	733,112,211
器具及び備品	342,975,449	332,894,055	10,081,394	人件費積立金	122,850,000
減価償却累計額	(△) 390,079,931	350,981,957	39,097,974	修繕積立金	251,722,411
権利	75,040	75,040	0	備品等購入積立金	65,239,800
ソフトラウェア	25,293,295	22,844,170	2,449,125	不動産取得準備積立金	40,000,000
共済財団退職金預け金	24,213,057	23,657,085	555,972	建設積立金等	226,100,000
措置施設繰越特定預金	255,512,211	239,112,211	16,400,000	施設整備等積立金	27,200,000
建設積立預金等	226,495,837	211,895,837	14,600,000	次期繰越活動収支差額	1,763,098,114
その他の積立預金	51,500,000	65,000,000	-13,500,000	次期繰越活動収支差額	1,763,098,114
不動産取得準備積立預金	40,000,000	40,000,000	0	(うち当期活動収支差額)	178,164,958
修繕積立預金	160,000,000	120,000,000	40,000,000	純資産の部合計	3,206,976,261
その他の固定資産	300,670	262,690	37,980	負債及び純資産の部合計	3,978,101,947
資産の部合計	3,978,101,947	3,909,727,457	68,374,490		

1. 重要な会計方針
- (1) 棚卸資産の評価方法 個別法
 - (2) 有価証券の評価方法 移動平均法 (総平均法)
 - (3) 減価償却の方法 税法基準による定額法
2. 担保している資産の種類及び金額
- 基本財産 建物 1,790,361,867円
基本財産 土地 175,577,800円
3. 担保している債務の種類及び金額
- 設備資金借入金 642,490,000円

資金収支計算書

(自) 平成 24年 4月 1日 (至) 平成 25年 3月31日

法人合計

P-1

勘定科目		予算	決算	差異	備考
経常活動による収支	収入				
	介護保険収入	474,160,000	482,738,739	-8,578,739	
	自立支援費等収入	529,669,000	526,458,287	3,210,713	
	利用料収入	26,668,000	28,080,282	-1,412,282	
	措置費収入	165,163,000	165,862,627	-699,627	
	補助事業等収入	1,416,000	1,385,494	30,506	
	医療費収入	794,548,000	806,383,857	-11,835,857	
	経常経費補助金収入	47,234,000	52,600,462	-5,366,462	
	寄附金収入	457,000	816,392	-359,392	
	雑収入	8,744,000	12,651,345	-3,907,345	
	借入金利息補助金収入	5,708,000	5,708,000	0	
	受取利息配当金収入	213,000	263,192	-50,192	
	会計単位間繰入金収入	8,500,000	8,500,000	0	
	経理区分間繰入金収入	26,236,000	26,236,360	-360	
	経常収入計 (1)	2,088,716,000	2,117,685,037	-28,969,037	
	支出				
	人件費支出	1,473,698,000	1,458,770,023	14,927,977	
経常活動による収支	事務費支出	136,576,000	127,521,110	9,054,890	
	事業費支出	224,226,000	220,014,114	4,211,886	
	利用者負担軽減額	199,000	101,945	97,055	
	借入金利息支出	11,782,000	11,779,332	2,668	
	会計単位間繰入金支出	8,500,000	8,500,000	0	
	経理区分間繰入金支出	26,240,000	26,236,360	3,640	
	経常支出計 (2)	1,881,221,000	1,852,922,884	28,298,116	
	経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	207,495,000	264,762,153	-57,267,153	
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	2,888,000	2,888,000	0	
	施設整備等収入計 (4)	2,888,000	2,888,000	0	
	支出				
	固定資産取得支出	129,715,000	127,312,757	2,402,243	
施設整備等による収支	施設整備等支出計 (5)	129,715,000	127,312,757	2,402,243	
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	-126,827,000	-124,424,757	-2,402,243	
財務活動による収支	収入				
	借入金元金償還補助金収入	3,420,000	3,420,000	0	
	積立預金取崩収入	20,500,000	20,500,000	0	
	財務収入計 (7)	23,920,000	23,920,000	0	
	支出				
	借入金元金償還金支出	54,372,000	54,372,000	0	
	積立預金積立支出	78,000,000	78,000,000	0	
財務活動による収支	財務支出計 (8)	132,372,000	132,372,000	0	
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	-108,452,000	-108,452,000	0	
予備費 (10)		26,967,000			
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		-54,751,000	31,885,396	-86,636,396	
前期末支払資金残高 (12)		735,389,448	735,389,448	0	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		680,638,448	767,274,844	-86,636,396	

事業活動収支計算書

(自) 平成 24年 4月 1日 (至) 平成 25年 3月31日

法人合計

P-1

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部	収入			
	介護保険収入	482,738,739	457,441,330	25,297,409
	自立支援費等収入	526,458,287	427,421,940	99,036,347
	利用料収入	28,080,282	24,102,906	3,977,376
	措置費収入	165,862,627	207,101,206	-41,238,579
	補助事業等収入	1,385,494	12,921,960	-11,536,466
	医療費収入	806,383,857	835,264,266	-28,880,409
	経常経費補助金収入	52,600,462	44,919,425	7,681,037
	寄附金収入	816,392	592,326	224,066
	雑収入	11,490,855	9,672,937	1,817,918
	借入金元金償還補助金収入	3,420,000	3,420,000	0
	引当金戻入	2,210,384	5,876,498	-3,666,114
	国庫補助金等特別積立金取崩額	51,796,649	53,420,046	-1,623,397
	事業活動収入計 (1)	2,133,244,028	2,082,154,840	51,089,188
事業活動収支の部	支出			
	人件費支出	1,458,770,023	1,429,091,449	29,678,574
	事務費支出	125,657,436	132,945,728	-7,288,292
	事業費支出	220,014,114	218,124,202	1,889,912
	利用者負担軽減額	101,945	0	101,945
	減価償却費	141,955,632	147,781,348	-5,825,716
	引当金繰入	2,913,568	2,933,992	-20,424
事業活動収支の部	事業活動支出計 (2)	1,949,412,718	1,930,876,719	18,535,999
	事業活動収支差額 (3)=(1)-(2)	183,831,310	151,278,121	32,553,189
	収入			
	借入金利息補助金収入	5,708,000	6,233,000	-525,000
	受取利息配当金収入	263,192	279,065	-15,873
	会計単位間繰入金収入	8,500,000	37,664,000	-29,164,000
	経理区分間繰入金収入	26,236,360	39,481,363	-13,245,003
	事業活動外収入計 (4)	40,707,552	83,657,428	-42,949,876
	支出			
	借入金利息支出	11,779,332	12,540,248	-760,916
	会計単位間繰入金支出	8,500,000	37,664,000	-29,164,000
	経理区分間繰入金支出	26,236,360	39,481,363	-13,245,003
	事業活動外支出計 (5)	46,515,692	89,685,611	-43,169,919
	事業活動外収支差額 (6)=(4)-(5)	-5,808,140	-6,028,183	220,043
事業活動収支の部	経常収支差額 (7)=(3)+(6)	178,023,170	145,249,938	32,773,232
	収入			
	施設整備等補助金収入	2,888,000	22,617,250	-19,729,250
	特別収入計 (8)	2,888,000	22,617,250	-19,729,250
	支出			
	固定資産売却損・処分損	12	85,595	-85,583
	国庫補助金等特別積立金積立額	2,746,200	22,434,897	-19,688,697
	特別支出計 (9)	2,746,212	22,520,492	-19,774,280
	特別収支差額 (10)=(8)-(9)	141,788	96,758	45,030
	当期活動収支差額 (11)=(7)+(10)	178,164,958	145,346,696	32,818,262
	繰越活動収支差額 (12)	1,642,433,156	1,641,286,460	1,146,696
	当期末繰越活動収支差額 (13)=(11)+(12)	1,820,598,114	1,786,633,156	33,964,958
	繰越活動収支差額の部			
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	基本金組入額 (15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (16)	20,500,000	38,500,000	-18,000,000
	その他の積立金積立額 (17)	78,000,000	182,700,000	-104,700,000
繰越活動収支差額の部	次期繰越活動収支差額			
	(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	1,763,098,114	1,642,433,156	120,664,958

様式 1

監 査 結 果 報 告 書

平成 25 年 5 月 23 日

社会福祉法人二之沢愛育会
理事長 金井 美次 様

社会福祉法第 40 条及び関係法令に基づき実施した平成 24 年度監査結果について次のとおり報告します。

監事 南 雲 精 
監事 田 島 貞 子 

監 査 日 時		平成 25 年 5 月 23 日（金曜日） 13 時 30 分 ～ 15 時 30 分
監 査 場 所		社会福祉法人 二之沢愛育会 ライフサポート のどか
監査実施内容		平成 24 年度の会計執行状況・財産の状況及び法人業務執行状況・施設業務執行状況について、事業報告書、財務諸表等を閲覧し、関係職員等から事情を聴取して監査を実施しました。 (監査結果については別紙 1 及び 2 を参照)
監 査 結 果	意 見	【事業報告書】苦情分類に誤りがあったので訂正すること。また、お褒めの言葉も苦情件数としてカウントしていたので別掲とすること。 【決算報告所】分かりやすい会計書類の作成を心がけること。
	その他の 提案事項	

別紙 1

監査項目と監査結果（法人本部用）

監 査 項 目	適	否	否の内容（改善要点）
定 款	○		
役 員	○		
理 事 会	○		
評 議 員 会	○		
事 業 計 画	○		
当初・補正予算	○		
事 業 報 告	○		
決 算	○		
会 計 処 理	○		
資 産 管 理	○		
借 入 金 償 還	○		
職 員 採 用	○		
職 員 退 職	○		
寄 附 金	○		
そ の 他	○		

別紙 2

監査項目と監査結果（施設等用）

監 査 項 目	適	否	否の内容（改善要点）
就 業 規 則	○		
給 与 規 程	○		
その他の諸規程	○		
事 業 計 画	○		
当初・補正予算	○		
事 業 報 告	○		
決 算	○		
会 計 処 理	○		
資 産 管 理	○		
災害事故防止	○		
入 所 者 処 遇	○		
所 持 金 管 理	○		
慰留金品引継	○		
寄 附 金	○		
そ の 他	○		